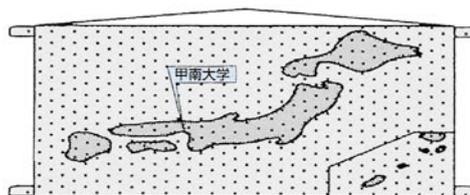


Zephyr

(第48号)

ゼフィール・にしかぜ


<http://www.kilc.konan-u.ac.jp>

☆所長からのメッセージ「2つの外国語が必修の本学のカリキュラム」	中村 典子	1
〔英語〕甲南大学の英語プログラム	津田 信男	2
『基礎英語習熟度別クラス編成のためのプレイスメントテスト』について		
『基礎英語科目履修免除制度』のお知らせ		
〔ドイツ語〕ドイツ語とドイツ語文化圏への誘い—新入生へのアドバイス—	柳原 初樹	5
〔フランス語〕英語の語彙力を強化したい人は、フランス語の学習が役に立ちます	中村 典子	7
〔中国語〕「中国語をマスターする」という志を	胡 金定	9
〔韓国語〕韓国語・韓国語文化への招待	金 泰虎	11
『基礎第2外国語科目履修免除制度』のお知らせ		13
『外国語科目・日本語科目優秀賞制度』のお知らせ		14
『学習指導室利用』のご案内		14
『2011年度海外語学講座Ⅰ』のご案内		15
『2011年度海外語学講座Ⅱ』のご案内		15
『各種語学検定試験の受験料補助について』		16

2つの外国語が必修の本学のカリキュラム

国際言語文化センター所長 中村 典子

新入生の皆さん、甲南大学へのご入学、おめでとうございます。甲南大学国際言語文化センターでは、皆さんの外国語学習を4年間にわたって強力にサポートします。学内では「言文センター」という愛称で呼ばれる国際言語文化センターを十二分に活用してください。

「複数の言語の修得を通して、異文化と自文化を理解する広い視野を育み、多言語・多文化主義の複眼的な思考と多様な価値観を育成する」という教育理念のもと、基礎・中級・上級外国語科目のほか、「国際理解」「言語と文化」、海外の提携校で学ぶ「海外語学講座」を開講しています。

本学の外国語教育は、『大学ランキング2010』（週間朝日・進学MOOK）の「学生の外国語教育に対する満足度」の項目で、全国で第10位、関西では第1位にランクされました。学生の皆さんからの評価において「関西で第1位」になったのは、何よりも嬉しいことです。言文センターの外国語教育には、次の3つの特徴があります。

- (1) 必修の英語に加えて、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語の中から1言語を選択履修させ、2つの外国語において「読む・書く・聞く・話す」という4技能の運用能力を高めていること。
- (2) 学習者を中心とし、双方向でコミュニケーション型な授業を実践していること。
- (3) 言語文化教育を通して国際理解や異文化理解を深め、国際人としての教養と自己表現能力を養い、世界の人々と共存できる資質を育成していること。

本学の創立者、平生釧三郎の「世界に通用する紳士・淑女たれ」という建学の精神に則り、2つの外国語を1年次の必修科目としています。英語以外の「第2外国語」として、ヨーロッパ言語（ドイツ語・フランス語）またはアジア言語（中国語・韓国語）から1言語を選択して履修し、2年次以降も続けて学習して運用能力を高めてください。どの言語も1年次からネイティブの教員の授業が組み込まれており、実践的なコミュニケーション能力の養成が可能です。本学で学んだ「第2外国語」を

実際に仕事で使い、国連などで活躍している先輩たちがいます。(詳しくは、以下のアドレスからダウンロードできる「ゼフィール・にしかぜ 第44号」を参照してください。)

http://www.kilc.konan-u.ac.jp/modules/kiyou/index.php?content_id=1

英語に関しては、昨年、「社内公用語は英語」を打ち出した、いくつかの日本企業が話題になりましたが、言文センターで開講されている授業を活用すれば、英語の実践的な運用能力を十分伸ばすことができます。1年次の必修基礎科目は3科目、2年次以降の中級科目は7科目、上級科目は10科目開講されており、TOEICやTOEFLなどの検定試験への対応はもちろん、英語圏への半期・長期留学に対応できる運用能力の養成など、皆さんのニーズに合わせた、きめ細やかなカリキュラムが提供されています。

因みに、EUや中国・韓国では、英語以外のもうひとつの外国語を、高校から学習している場合がほとんどです。グローバル化が進んだことで、さまざまな外国語を使って、国際社会で活躍し貢献する日本人の育成がより一層求められています。「英語」と「もうひとつの外国語」を継続して学習することにより、近い将来の就職活動や進学に備えてください。

言文センターの外国語の授業は、学習者を中心として、コミュニケーション能力を高める工夫が施され、クラス編成に関して「少人数制」を採用しているため、日本語で発言するのが苦手な人も、臆することなく、外国語での応答や発言ができるようになります。学習環境としては、6号館にCALL教室、マルチメディア教室のほか、マルチメディア自習室、学習指導室がありますので、大いに利用してください。

言文センターでは、教職員が一丸となって、皆さんの外国語学習のサポートにあたります。質問があれば、各専任教員のオフィス・アワーや「言語別・学習相談アワー」(昼休み)を利用するか、6号館の3階にある「国際言語文化センター事務室」に気軽に相談に来てください。

これから4年間、一緒に頑張りましょう。

甲南大学の英語プログラム

国際言語文化センター教授 津田信男

英語科目の共通目標は「語学学習を通して、異文化を理解する広い視野を育む。語学教育を通じて、国際化と生涯教育に貢献する」という国際言語文化センターの教育理念に基づいて以下のように設定されています。

1. 英語学習の4領域、(Reading, Writing, Listening & Speaking)の技能を総合的に伸ばし、目標言語でコミュニケーションを行うことのできる能力を養う。
2. 英語の学習を通して、言語や文化に対する関心を高め、異文化理解、国際理解を深める。

上記の目標を達成するために当センターの英語科目は「読む・書く・聞く・話す」の4技能をバランスよく養成するプログラムを提供しています。1年次に基礎英語I(読解力向上のための講義通年2単位)、基礎英語IIA(Listeningを中心とするマルチメディア教室での講義半期1単位)、基礎英語IIB(英語を母語とする教員によるオーラルコミュニケーションの講義半期1単位)を必修科目として開講しています。

2年次以降は学生の学習目標や英語運用能力に応じて選択必修できる、中級英語オーラルコミュニケーション、リスニング、リーディング、ライティング、スピーチ・コミュニケーション、TOEIC、TOEFL科目(クラス)を設けています。

3年次には、より高度な上級英語10科目（上級英語オーラルコミュニケーション、スピーチ・コミュニケーション、リスニング、TOEFL、リーディング、TOEIC、英語翻訳、ライティング、英語通訳、グローバル・トピックス）を継続履修できます。

その他、甲南大学の英語プログラムは下記の特徴があります。

- 留学のための英語集中コース**：このコースは、通常1年間かけて履修する「基礎英語科目」、「中級英語科目」および「上級英語科目」を1・2年次の前期または後期という半年間で集中的に履修して、短期間で英語力を向上させ、留学をバックアップするコースです。この集中コースに関する情報は受講要項、甲南大学の歩き方（学修の手引き）に記載されています。また4月5日には新入生留学プログラム説明会が開催されますが、その中でもこのコースについての説明があります。お問い合わせは6号館3階国際言語文化センター事務室（Tel.078-435-2326）まで。申し込み受付期間は4月4日～7日まで当センターで行っています。

新入生対象「留学のための英語集中コース」及び留学プログラム説明会
日時：4月5日（火）12：35—13：15 場所：142講義室

留学のための英語集中コースには以下のメリットがあります。

1. 1年次の前期で基礎英語を終えることができ、後期には通常2年次でないと受講できない中級英語を受講できる。
 2. 1年次4月に奨励留学に必要なITP TOEFLテストを無料で受験できる。
 3. 夏休みにTOEFL 対策の集中コースを受講できる。（別途費用負担）
 4. ITP TOEFL 470点、iBT TOEFL45点以上の取得者はiBT TOEFLを受講する際、15,000円の援助が年1回もらえる。
 5. 每学期担当講師の個人学習・留学ガイダンスが受けられる。
 6. 同じ留学という目標を持った学生と一緒に集中的に英語を学習できるので、英語力がアップする。
- 基礎英語科目履修免除制度**：TOEFLまたはTOEICのスコアが一定の基準を満たしている者は基礎英語科目（基礎英語I、基礎英語IIA、基礎英語IIB）を免除され、これらの科目の単位が与えられ、中級英語から受講することができます。（詳しくは次ページ参照）
 - 基礎英語プレイスメント・テスト**：各自の英語力に応じた授業が受けられるように基礎英語のクラスは3段階のレベルに分かれています。新入生は入学後すぐにこのレベルチェックテストを受けます。（詳しくは次ページ参照）また中級英語のリスニング、リーディング、オーラル・コミュニケーション、TOEICも3つのレベルに分かれています。このレベルチェックテストは1年次の後期に行われますので、受講を希望する人は受けるようにしてください。
 - 国際色豊かな教授陣**：英語のネイティブスピーカーの教師が多数います。
 - 国際言語文化科目**：2年生以上に開講されている科目です。外国語に興味があり集中的に勉強したい人は受講してください。（詳しい説明は4月のオリエンテーションで）
 - 留学生によるチューター制度（後期のみ）**：留学生が語学のサポートをしてくれます。授業でわからないこと、英語に関する疑問・質問を気軽に聞くことができます。
 - マルチメディア自習室（6号館3階）**：マルチメディアブースが10ブースと勉強スペースがあります。
 - 学習相談アワー**：学期中、毎週火曜日と木曜日の昼休みに6号館5階の英語学習指導室で英語専任教員による学習相談アワーが設けられており、英語学習に関するあらゆる相談を受け付けています。この時間に都合がつかない人は専任教員にはオフィスアワー（研究室に教員がいる時間）を利用して相談してください。
- 社会に出る前の4年間、ぜひ積極的にいろいろな英語科目を取って皆さんの英語力をアップさせてください！

『基礎英語習熟度別クラス編成のためのプレイメント・テスト』について

このテストは、新入生のみなさんの英語運用能力をコンピュータによるテストで測定し、各自の英語力に応じて、適切なレベルのクラスで、基礎英語科目（「基礎英語Ⅰ、基礎英語Ⅱ（A）・（B）」3科目4単位）の授業を受けてもらうために行いますので、必ず受験してください。

テストの内容は、Listening：3パート、Reading：3パートから構成されています。
テスト終了後すぐに画面に結果スコアが表示されます。このスコアと同時に、ListeningとReadingの各パート別のレベルも表示されますので、現在の実力チェックやみなさんの今後の英語学習の参考となります。

テストの目的は、英語の習熟度を測定してクラス分けを行うためのものですから、「基礎英語科目」の成績とは全く関係がありません。

『基礎英語科目履修免除制度』のお知らせ

免除対象科目

基礎英語Ⅰ（2単位）基礎英語ⅡA（1単位）基礎英語ⅡB（1単位）

免除基準

2011年度の入学生でTOEFL iBT 61点以上、TOEFL PBT500点以上、またはTOEICテスト600点以上を持っている者です。

入学前（過去3年間以内）にこの点数を満たしている者は、正式な証明書を国際言語文化センターに提出すれば、英語基礎科目免除となります。

TOEFL/TOEICを受験したことのない基礎英語免除希望者は、4月入学後すぐに国際言語文化センターが実施するTOEICテストを受験することができます。

申込み及びTOEICテスト実施方法

- 1 基礎英語免除を希望する新入生が対象です。
- 2 基礎免除の申込み及びテスト実施スケジュールは次のとおりです。
 - 4月1日（金）基礎英語履修免除制度申込受付
TOEFL iBT 61点以上、TOEFL PBT500点以上、またはTOEICテスト600点以上を持っている者は、証明書を添付して国際言語文化センター事務室（6号館3階）へ申し込んでください。【～4月6日（水）】
TOEICテストの受験を希望する者は、大学生協書籍部へ受験料4,040円を支払って申し込んでください。【～4月4日（月）】
 - 4月5日（火）TOEICテスト（631マルチメディア教室 [6号館3階] 14時40分～17時）
 - 4月11日（月）結果発表
（教務部・国際言語文化センター掲示板への掲示という形で行ないます。）
基礎英語履修免除者対象ガイダンス（国際言語文化センター共同図書室 [6号館7階] 15時～17時—この時間帯に随時お越しください。）

単位認定・成績評価等

- 1 不合格者は、基礎英語を履修しなければなりません。
- 2 合格者は、基礎英語の履修が免除され、基礎の単位認定と成績評価をうけることができます。成績評価は「秀」とします。
- 3 合格者は、4月11日（月）のガイダンスで、先生とよく相談して、履修する中級英語を決定してください。この免除制度の適用を受けて、1年次から履修できる中級英語は、2科目8単位以内です。
- 4 この免除制度の適用を受けて、1年次で中級英語を履修し、上級英語の履修条件を満たせば、2年次から上級英語を履修することができます。

ドイツ語とドイツ語文化圏への誘い

新入生へのアドバイス

国際言語文化センター准教授 柳原初樹

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。皆さんは、これからの4年間で英語の他に第二外国語としてドイツ語を継続して履修することが出来ます。甲南大学では、1年次に基礎ドイツ語を履修した後に、2年次で中級ドイツ語、3年次からは上級ドイツ語も学習することが出来ます。また、ドイツ語圏の文化や社会、歴史を学ぶ科目も用意されています。

甲南大学の外国語学習は、学生満足度の点で関西でもNo.1の評価を得ています。それは、通常の授業以外にも、夏休みを利用して参加する海外語学講座や1年間の長期交換留学制度、または、若いドイツ人留学生が親しみやすい環境で提供してくれる「チューター制度」、さらにはドイツ語合宿などのプログラムも用意されているからです。また、毎週金曜日のお昼休みには6号館5階のドイツ語学習指導室で、専任教員がみなさんの学習やドイツ語圏に関する質問などの相談に応じるオフィスアワーも設けていますので、積極的に利用してください。

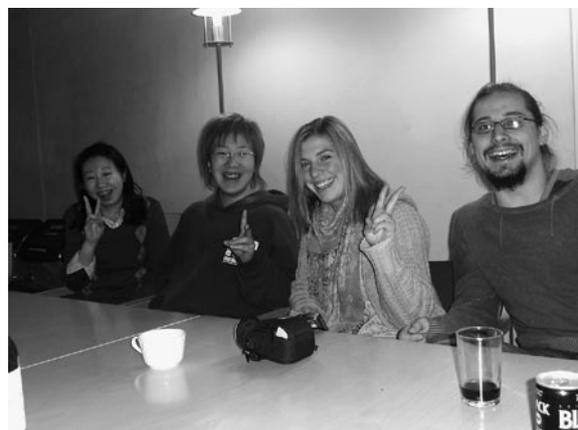
さて、今年もドイツ語合宿には、ドイツ人留学生3名と日本人学生が多く参加して楽しい2泊3日を過ごすことが出来ました。2名のドイツ人男子学生は甲南大学の提携先のベルリンにあるフンボルト大学からの交換留学生で、彼らは自分の専門とは離れて、日本に日本語と日本文化を学びに来ています。Tim Kittelさん（物理専攻）とVinzent Müllerさん（認知科学専攻）から、日本人としてドイツ語を学ぶ意義についてメッセージをもらいましたので、みなさんの参考になればと思い、披露させていただきます。

「なぜドイツ語を学ぶべきか」という問いに答えるのは簡単ではありません。一見すると、ドイツ語を使う機会はあまりないのではないかとも思えます。今日英語の重要性がいたるところで増してきたからです。しかし、ヨーロッパの文化、歴史或いは経済に興味を持つ人にとって、ドイツ語を避けて通るわけにはいかないでしょう。ドイツ語圏はヨーロッパの中央に位置しており、過去極めて重要な意義を担ってきました。オーストリア＝ハンガリー帝国、プロイセン王国、また、代々のローマ法王から授与された皇帝の称号は歴史的に決定的に重要な存在であるとともに、文化や、生活、経済の各分野に大きな影響を与えてきました。

ゲーテやシラーといった大詩人は世界的に有名であり、その作品の真の美しさは原語で読んで初めてわかるものです。世界のオペラ作品もほとんどがイタリア語かドイツ語で書かれていますし、モーツァルトに代表されるウィーン古典派音楽やバッハ、ベートーベン音楽史で最も重要な一時代を代表しています。



(2011年ドイツ語合宿)



宗教との関連でもドイツ語はとても重要です。ルターは聖書をドイツ語に翻訳しました。彼は現在のドイツの中央部の町チューリンゲンで有名な95条のテーゼを記し、教会の分裂とプロテスタントの成立をもたらしました。対宗教改革によって生み出されたイエズス会の宣教師たちが後に日本にやって来たことを考えると、日本とも間接的に結びついています。(以下ドイツ語原文を一部紹介します)

Da auch die Wirtschaft Deutschlands als das “Zugpferd Europas” angesehen wird und Japan ein sehr wichtiger Handelspartner ist, ist es sogar für angehende japanische Geschäftsleute sehr sinnvoll, zumindest ein Grundverständnis dieser Sprache zu haben. Zusätzlich ist Deutsch sehr eng mit der englischen Sprache verwandt, so dass man damit sogar das Verständnis der englischen Sprache auf ein höheres Niveau bringen kann.

今日の時代との関連でもドイツ語は重要です。ヨーロッパの金融の世界においてドイツ語は最も使用されている言語です。ドイツの教育制度は世界でも極めて高い評価を受けており、テクノロジーの分野でもドイツは優れています。世界トップレベルの技術研究にドイツは常に関与しています。例えば、米国の大手コンピューター企業はドイツのハンブルクにあるドイツ企業にそのプロセッサのテストと検査を委託しています。そこにしか、検査に必要な手段が存在しないからです。経済の分野でもドイツはEUの牽引車とみなされています。そして、日本とドイツは重要な貿易のパートナーなので、これからの日本のビジネスマンにとってパートナー国の言語の基礎知識を持つことは有意義でしょう。

最後に、ドイツ語は英語と非常に似通っています。ドイツ語を理解することは英語の理解力のレベルアップことになるでしょう。」 Tim +Vinzent 記 (上のドイツ語の下線部を見てください。ist =is, zu=to, haben=have, so=so, englisch=english, dass=that, man=man, bringen=bring)

Q&A：どのような授業内容ですか？ステップアップは可能ですか？

1年生で学ぶ基礎ドイツ語では、週2回の授業が行われます。1回は、日本人教員とネイティブ教員のチームティーチングによってドイツ語でのコミュニケーションの基礎を、もう1回は、日本人の先生についてドイツ語の読み書きの基礎を、何れも楽しく学びます。

マルチメディア教室での授業はパソコンやホームページを活用して行われます。

2年生からの中級は自由選択科目です。皆さんの興味にそった学習をつづけることができます。

ドイツ語の読解力を身につけたい人	中級ドイツ語Ⅰ リーディング
聞く力・話す力を身につけたい人	中級ドイツ語Ⅱ コミュニケーション
ドイツ語の資格を取りたい人	中級ドイツ語Ⅲ 実用ドイツ語
ドイツ語だけでなく、文化も勉強したい人	中級ドイツ語Ⅳ ドイツ事情

中級Ⅳは複数の先生が交代で、ドイツやオーストリア、スイスの文化や歴史を多角的な視点から講義します。詳しくはシラバスを見てください。中級修了後は、さらに上級ドイツ語で語学力を磨くことができます。

Q：どの程度の力がつくのですか？

例えば中級ドイツ語Ⅱでコミュニケーションを勉強すれば、ドイツ語圏へ旅行したときに道をたずねたりレストランで食事をしたり、そこで出会った人々と簡単な会話ができるようになります。中級ドイツ語Ⅲの実用ドイツ語で学習をつづけると「ドイツ語技能検定試験(独検)」の4級、少し頑張れば3級に合格できる実力がつきます。3級合格後は国際的なドイツ語検定試験にチャレンジ。上級では「オーストリア政府公認ドイツ語検定試験」合格レベルの実力を養うことを目指しています。

Q：ドイツ語海外語学講座ってなんですか？

8月から9月にかけて、森鷗外も学んだ名門ライプツィヒ大学（1409年創立）で行われる1ヶ月弱の講座です。1年生から対象となるこの研修には毎年多くの学生が参加し、ドイツとドイツ語に一層興味をもった学生が毎年ドイツへの留学を果たしています。

Q：より深くドイツ語とドイツ語圏の文化・社会について勉強したいのですが？

言語とその文化を深く学ぶためのカリキュラム「国際言語文化科目」が開設されています。「言語と文化・ドイツ」・「国際理解」の2つの講義科目と中級科目から構成されています。詳しくはこの冊子の「国際言語文化科目紹介」のページをご覧ください。

国際社会で活躍するために、使えるドイツ語を身につけて卒業しませんか？

英語の語彙力を強化したい人は、 フランス語の学習が役に立ちます

国際言語文化センター教授 中村典子

第2外国語の選択に際して、フランス語を学ぶメリットについて簡単に説明します。



2007年のフランス語強化合宿

その前に大事なお知らせがあります。

4月21日～23日、2泊3日で「フランス語強化合宿」を実施します。6人のフランス人留学生も参加する予定です。1年生から参加できるので、興味のある方は国際言語文化センター事務室へ問い合わせてください。

（メ切は4月15日（金）ですが、満員になり次第、締め切ります。中村典子宛に、メールで連絡くださっても結構です。noriko@konan-u.ac.jp：件名に「合宿」と書いてください。携帯からもOK）

まず、外国語についてのクイズに○×式で答えてください。

Q1：2012年のロンドン夏季オリンピックの第一公用語は「フランス語」である。

Q2：1066年から約300年間、イギリスの公用語は「フランス語」であった。

Q3：フランスの若者は、英語でのコミュニケーションが上手である。

*答えは、文中およびテキストの最後にあります。

さて、フランス語を学ぶメリットについて箇条書きで説明しましょう。

《フランス語を学ぶメリット》

- その1：フランス語と英語の共通語彙は、両言語において頻出する2万語の約70%を占めるので、フランス語を学ぶことで、英語の語彙も増える
- その2：フランス式の「小論文の書き方」と「口頭発表の仕方」をマスターできる（「国際言語文化科目・国際文化コース」を選択した場合）
- その3：フランス語とフランス文化の学習を通じて、歴史・芸術・文学・映画・食文化への興味が高まる

【その1について】：フランス語はラテン語系の言語ですが、1066年のノルマンディー公ウィリアムのイングランド征服（The Norman Conquest of England）以後、約300年間、英国の公用語はフランス語となり（ただし、庶民は英語を使用）、多くのフランス語の単語が英語に入りました。その結果、基本的な語彙（ゲルマン語系）以外、つまり、英語の語彙の約70%は、フランス語と共通だと言われます。例えば、aで始まるフランス語の単語を思いつくままに挙げると、ambition, architecture, art, article, assistant, ... といった具合です。フランス語は、文法面でも、英語と多くの類似点があります。すでに英語の文法を習った皆さんは、英語の語彙を増やすことが課題だと思います。英語の基本的な単語はドイツ語起源のものが多いのですが、抽象的な単語になると、フランス語起源のものが非常に多いので、フランス語の学習が英語の語彙力強化につながるのです。

【その2について】：フランスの文化に興味がある人は、1年次の10月に**国際言語文化科目の「国際文化コース」**を選択してください。「言語と文化 フランス」という講義では、フランスの歴史・社会・文化について学習するだけでなく、フランスの大学入試（バカロレア）で全受験生に課される「小論文」（dissertation）の書き方をマスターし、実際に練習してもらいます。この授業を受講した学生たちからは「口頭でのプレゼンテーションやレポート・卒業論文に役立っています」という声がよく聞こえてきます。日本語での発表や作文に自信がない人は、「言語と文化 フランス」を受講して自分の苦手な点を克服してください。



パリのパンテオン（Panthéon）：偉人たちの墓



ベルギー料理として有名なムール貝のワイン煮

【その3について】：フランスといえば、「ファッションの都」と思う人がいるかもしれませんが、実際にはフランス人の学生は、洋服やアクセサリーには、ほとんどお金を使いません。ましてや、ブランド物には全く興味がありません。日本のように簡単にアルバイトができる社会構造ではないこと、大学での勉強が極めて厳しいことなどが影響しています。大学の1年次から2年次に留年せずに進級できる人の割合は、学部によっても異なりますが、平均して60%前後です。医学部に至っては進級できる割合は10~20%です。というのも、理系の希望者は、希望すれば誰でも医学部の1年生に入れる仕組みだからです。1年次の最後に、医学理論に関する試験で選別が行われ、定員分の学生だけが医学部の2年に進級できます。このシステムだと落第生があまりにも多く出るので、2010年から少し改革されています。ただ、医学部でも他の学部でも、フランスの大学はすべて国立なので、年額で約5万円の大学登録料（学生医療保険料を含む）がかかるだけです。詳しくは「言語と文化 フランス」の授業を受講してください。**フランス文化の表層的な部分ではなく、フランス社会の仕組みを理解できる講義、学生同士のディスカッションを通して、モノが溢れ、「消費が美德」とされがちな日本の商業主義について再考する機会を持ってください。**フランス人は、モノをあまり買わず、歴史・絵画・演劇・映画などの自分の教養と関わる文化、また、食文化を何よりも大切にしていると言えます。

ちょっと補足 とはいえ、やはりフランス人の服装は何となく「おしゃれ」に見えます。その秘訣を聞きました。「2色以上の色を身につけない」「基本は黒や茶色のダーク系の色」「柄物はほとんど着ない」ということです。スカーフなどの小物で変化をつけ、とにかくお金をかけません。因みに、フランスにいる女子学生でミニスカートをはいている人はおらず、90%がジーンズです。

フランス語、フランスに対するイメージが変わりましたか？ 本学は、トゥール大学、リヨン第三大学と提携しており、2年次からの半期・長期の留学も目指せます。2011年度は3人の学生（2年次での留学2名、3年次での留学1名）が9月に渡仏する予定です。留学に興味がある方は早目に相談に来てください。最後に《フランス語の有用性》を列挙しておきます。À bientôt!

①国連の6つの公用語（英語・フランス語・スペイン語・ロシア語・中国語・アラビア語）のひとつである。

②オリンピックの大会公用語は、フランス語と英語で、第一公用語はフランス語。アナウンスもフランス語が優先される。

③フランスだけでなく、世界29ヶ国で公用語として使われている。

*クイズの答：Q1 ○（近代五輪がフランスのクーベルタン男爵の提唱により始まったことから、オリンピック委員会で決められている）Q2 ○（文中に解説あり）Q3 ○（フランスのバカロレアでは、英語の口頭試験もあり、若い人は英語が非常に上手です。何とんでも、多くの単語が酷似しているし、文法構造も似てますから）

「中国語をマスターする」という志を

国際言語文化センター教授 胡 金 定

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これからの4年間、自分の将来の方向性を見極め、理想とする人生を歩めるよう楽しく学んでいきましょう。

大学生活において一番重要なのは、これから始まる1年間だと思います。4年間の大学生活を有意義に送るためにもスタートが肝心です。皆さんはそれぞれに希望を持って学部を選んで入学してきたわけですが、専門知識以外の履修も必須です。その中の一つに、外国語があります。国際言語文化センターは全学の外国語教育を担当している部署です。われわれは、皆さんの英語と中国語の指導に独自に構築した教育システムで臨んでいきます。

近年、中国語学習者は着実に増え続けています。中国の急速な経済発展にともない、ビジネス社会においても中国語の運用能力が強力な武器となることも起因しているでしょう。甲南大学には中国語学科はありませんが、皆さんの先輩の中には卒業後に中国語の大学教員になった人や中国で仕事をしている人が多くいます。彼らは皆、入学当初から「中国語をマスターする、という強い志を持っていました。その志がなければ、どの言語であっても外国語を使った仕事に就くことは難しいでしょう。皆さんもこれまでの英語の勉強で分かっていると思いますが、語学の習得は容易ではありません。強い意志を持って、毎日コツコツと学習して積み重ねていくしかないのです。ですから皆さん、中国語を選択したからには4年間続けて履修することをお奨めします。継続こそ、習得への一番の近道とな

ります。

これからの世の中、中国語はどの国においても重要な言語の一つとなっていくでしょう。大学生のうち中国語のコミュニケーション能力を高めておけば、必ずどこかで役に立つはずで、中国には「万事不怕难，只怕心不专」という諺ことわざがあります。「万事難なし、ただ専心するが第一である」という意味です。どんなに難しいことがあっても、恐れず専心して取り組んでいけば、最後は必ず成功できるでしょう。

1年生は必修科目として、「基礎中国語Ⅰ」「基礎中国語Ⅱ」があります。「基礎中国語Ⅰ」は文法、読解を中心に、日本人の教員が担当します。「基礎中国語Ⅱ」はコミュニケーション能力を養成するため、中国語を母語とするネイティブの教員が担当します。1年間勉強して、日本中国語検定試験4級に合格することができます。また、簡単な日常会話ができるようになります。「基礎中国語Ⅰ」「基礎中国語Ⅱ」を履修すれば、中国、台湾の協定大学への交換留学のチャンスが回ってきます。1年間で中国語の基礎を固め、次のステップに備えましょう。

詳しい授業内容は以下の通りです。

「基礎中国語Ⅰ」は従来の文法訳読方式とは違い、読んで分かることだけに終わらせません。「読む・書く・話す・聞く・作文」ができるように訓練していきます。中国語は新生にとって初習外国語ですから、正確な発音を身につけることから始めます。発音の次は、中国語で書かれている文章に慣れるために、大学生活や中国旅行などのテーマで書かれた100～200文字程度の本文を勉強していきます。本文に出てくる「語句・文法・練習問題」を繰り返し練習し、確実に身につけてもらいます。

「基礎中国語Ⅱ」は学習者中心で、「聞く・話す・読む・中国語⇔日本語通訳」の能力を重視します。実際のコミュニケーションの場面で使える中国語を身につけていきます。入門の段階からネイティブが話している発音や中国語独特の声調(トーン)を習います。本文は会話形式を採用し、「語句・文法、会話、練習」から成っています。教科書に出てきた語句や会話文はすべて中国人が日常的に使っているものなので、そのまま覚えておけばすぐに活用できます。

中国語学習支援体制も万全に整えています。6号館5階に中国語学習指導室を設け、中国語に関する疑問や質問、中国のことについて何でもお答えします。気軽に足を運んでください。また、年に1回、2泊3日(金曜夜～日曜午前)の中国語合宿を実施しています。中国語の擬似空間で専任の中国語教員や留学生と中国語で話したり、中国語の映画やドラマを見たりします。勉強はもちろん、いい人生経験になります。

「海外語学講座」という科目もあります。夏休みの8月初旬から約1ヶ月間、中国西安市にある西北大学で4週間中国語を勉強した後、研修旅行で北京に行きます。中国語コミュニケーション能力の向上、中国文化や歴史、中国人の日常生活を理解する絶好のチャンスです。是非チャレンジしてください。

「中国語をマスターする」という強い志を、われわれ教員は強力にサポートしていきます。一緒にがんばっていきましょう。

韓国語・韓国文化への招待

国際言語文化センター教授 金 泰 虎

@日本人にとって韓国語が学びやすい理由

韓国語の特有な文字である「ハングル」は、初めて見るときには「難しそうだ」という印象を持つかもしれません。しかし、韓国語は日本語と酷似しているため、日本人にとってはとても学びやすい言語です。ごく簡単に説明すると、子音字と母音字さえ覚えれば、意味は分からなくても簡単に韓国語が読めるようになります。例えば、韓国語の「마」という文字は、子音字の「ロ」と母音字の「ト」を組み合わせたものです。この「ロ」の音は [m] で、「ト」は [a] なので、「마」は [ma] と発音します。

また、日本語と韓国語は語順がほとんど同じなので、日本語の語順に合わせて韓国語の単語に置き換えれば、次のような韓国語の文章になります。

韓国^을 理解^을する ためには、韓国語^을 知^る こと^가 優先課題^다だ。
한국^을 이해^하기 위해^서는, 한국어^를 아^는 것^이 우선^과제^다。

ここで、日本語のアンダーラインをつけた漢字語の部分、印をつけた助詞・動詞の部分、それぞれ同じ印をつけた韓国語の部分と対応しています。このように韓国語の構造は日本語とソックリなのです。

なお、韓国語の語彙は漢字語がとても多く、それらは日本語で使う漢字語とほぼ同じで、読み方が違うだけです。日本語では、1つの漢字に対し読み方が数種類に及ぶ場合もありますが、韓国語では基本的に1つの漢字には1つの発音しかありません。したがって、覚えやすく習得も早いので、「基礎韓国語」を学習しただけでも、辞書を引きながら簡単な韓国のエッセイや新聞記事の読解ができるようになります。

@韓国文化の理解が求められる理由

グローバル化時代の今、日韓両国間では民間レベルの交流が活発になっています。日本では「韓流（アジア各国における韓国大衆文化の流行）」を契機に、様々な韓国のテレビドラマや映画がお茶の間で楽しまれています。逆に、韓国では「日流（韓国における日本ブーム）」が起こるなど、日韓交流は日々その範囲を広げ、更なる深まりを見せ続けています。特に最近では日本の芸能人やスポーツ選手が韓国で、反対に韓国の芸能人・歌手・スポーツ選手は日本で活躍する、といった交流が目立ちます。そして、韓国の芸能界でデビューする日本人も増えています。また、韓国語を学習した甲南大学の卒業生の中には、韓国で働いている人もいます。

甲南大学の皆さんも積極的に「韓流ブーム」や「日流ブーム」をリードして、日韓の架け橋になって下さい。この役割を果たすためには、韓国語はもとより韓国文化を理解する必要があると思います。食文化を事例として取り上げますと、食事の際、日本は茶碗や椀を手にとって食べますが、韓国では食卓に置いたまま食べることで、また日本料理には汁気のある食べ物が少なく、なぜ韓国料理には汁物が多いのか等々、興味深い文化の違いがたくさんあります。このような文化の違いに関しては、授業でより詳しく学習します。

@東京・沖縄・北海道よりも簡単に往ける韓国

韓国には、個人旅行でも簡単に行くことができます。実は、日本（対馬）と韓国（釜山）は47kmしか離れていない、本当に近い隣国同士です。日本と韓国は空でしか結ばれていないと思われがちで

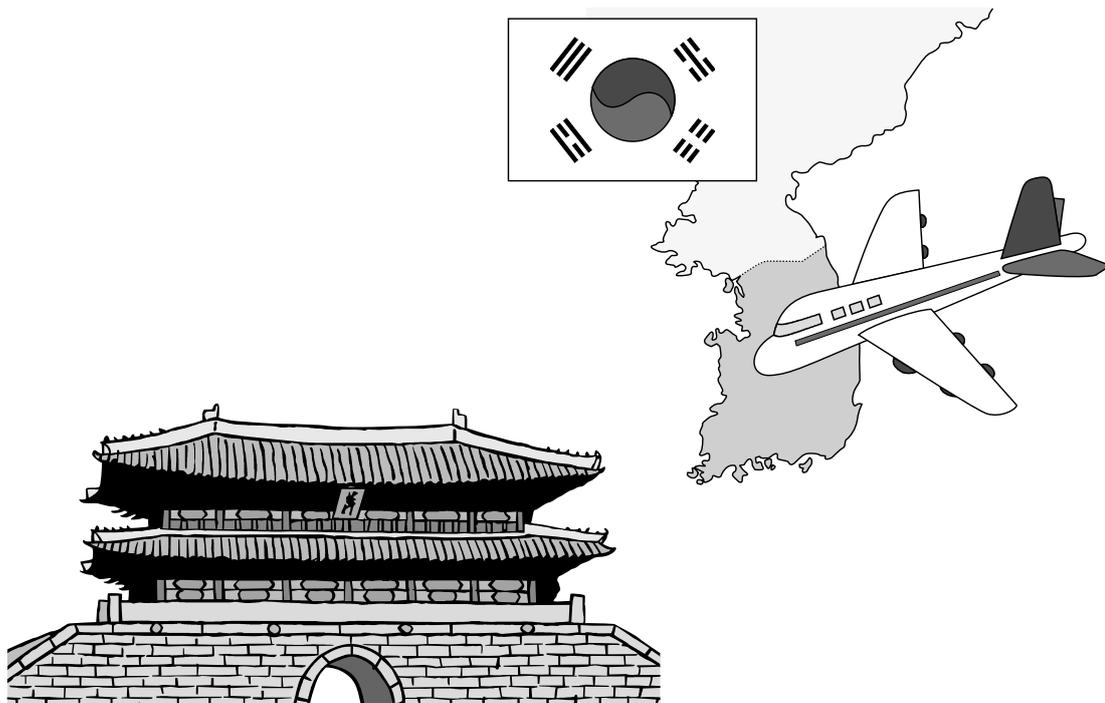
すが、大阪・下関・福岡から釜山までの船便もあります。夏、潮風を受けながら船上で夜通しおしゃべりをするといった旅行経験は、韓国語学習者ならではの楽しみとも言えるかも知れません。

飛行機なら関西空港からソウルまで1時間20分、釜山までは1時間、なんと関西空港から沖縄や北海道までの飛行時間より短いのです。その費用ですが、多くの旅行会社は、2泊3日（飛行機運賃やホテル宿泊代込み）で2万円台のフリープラン（ソウル）を提示しています。特に、今は円高なので買い物や食事をするときもお得です。安い旅費で韓国へ渡り、韓国語の授業で学習した言葉を実際に使い、韓国文化を直接、現地で確認するといった経験は、大学生生活の最高の思い出になることでしょう。

④韓国語・韓国文化の理解を深める企画

①毎年、韓国語を学習している学生の中から選抜して、1年間、または半年間、韓国の漢陽大学校に交換留学生として送ります。留学先の韓国では学費を支払う必要はありません。②「韓国語受講生を対象」に募集し、毎年秋（11月中旬）に、日韓交流ゆかりの場所を踏査しています。③夏休み（8月）には、約4週間の夏期語学講座（ソウルの漢陽大学校）を開設しています。日韓が隣国同士で近いことから、比較的安い費用で、気軽に語学研修に参加できると思います。④韓国語合宿：毎年、韓国語の受講生を対象に、2泊3日の合宿を行っています。⑤韓国語検定試験：甲南大学は検定試験場であるため、試験をうけるのに便利です。他にも⑥語学優秀賞制度（一定の科目を履修すれば、4回生になって賞状と副賞が与えられる制度）、⑦学習相談アワー（毎週水曜日<12:20~12:50>専任教員が皆さんの学習に関する相談に乗っています）、⑧チューター制度（毎週月曜日<10:00~12:00>・金曜日<12:00~14:00>チューターが皆さんの質問に答えています）などがありますので、詳しくは別紙のチラシ等を参照して下さい。

ぜひ、韓国語・韓国文化を学習して、活動する場を韓国、ひいては世界へ広げていってほしいと思います。



『基礎第2外国語科目履修免除制度』のお知らせ

免除対象科目	基礎ドイツ語Ⅰ（2単位）	基礎ドイツ語Ⅱ（2単位）
	基礎フランス語Ⅰ（2単位）	基礎フランス語Ⅱ（2単位）
	基礎中国語Ⅰ（2単位）	基礎中国語Ⅱ（2単位）
	基礎韓国語Ⅰ（2単位）	基礎韓国語Ⅱ（2単位）

免除基準

1 2011年度の入学生で第2外国語の各言語が定める以下の基準を満たしている者です。

言語	検定試験	免除基準の対象とする最低のレベル・級
ドイツ語	ドイツ語技能検定試験（独検）	3級
	ゲーテ・インスティトゥート	Start Deutsch 2
	オーストリア政府公認試験	Grundstufe Deutsch
フランス語	実用フランス語技能検定試験（仏検）	3級
	DELF	IHDELFA1+A2 新ディプロム DELFA2
中国語	中国語検定試験（中検）	4級
	漢語水平考試（HSK）	1級
	中国語コミュニケーション能力検定（TECC）	E級
	実用中国語検定試験	準4級
	ビジネス中国語検定	4級
韓国語	韓国語能力試験	2級
	ハングル能力検定試験	3級

※各検定試験は過去3年間以内に受験した者に限ります。ただし、ドイツ語・フランス語についてはこの限りではありません。

2 入学前にこの基準を満たしている者は、正式な証明書を国際言語文化センター事務室（6号館3階）に提出すれば、基礎第2外国語科目免除となります。

免除制度実施方法

- 基礎第2外国語科目免除を希望する新入生が対象です。
 - テスト実施スケジュールは次のとおりです。
 - 4月4日（月）基礎第2外国語履修免除制度申込受付 【～4月6日（水）】
 - 4月8日（金）結果発表（国際言語文化センター事務室が行う。）
教務部・国際言語文化センター掲示板への掲示
 - 4月11日（月）基礎第2外国語履修免除者対象ガイダンス
 - ・ドイツ語（6号館5階独・仏語学習指導室） 10:00～12:00
 - ・韓国語（6号館5階中国語・韓国語学習指導室） 10:00～12:00
 - 4月12日（火）基礎第2外国語履修免除者対象ガイダンス
 - ・フランス語（6号館5階独・仏語学習指導室） 10:00～12:00
 - ・中国語（6号館5階中国語・韓国語学習指導室） 10:00～12:00
- ※ガイダンスの時間帯に随時出席してください。

単位認定・成績評価

- 基準を満たしている者は、基礎第2外国語科目の履修が免除され、基礎科目の単位認定と成績評価を受けることができます。成績評価は「秀」とします。
- ドイツ語・韓国語の免除制度適用者は、4月11日（月）のガイダンスで、フランス語・中国語の免除適用者は12日（火）のガイダンスで、先生とよく相談して、履修する中級科目を決定してください。この免除制度の適用を受けて、1年次から履修できる中級科目は、**2科目8単位以内**とします。
- この免除制度の適用を受けて、1年次で中級科目を履修し、上級科目の履修条件を満たせば、2年次から上級科目を履修することができます。

外国語科目・日本語科目優秀賞制度のお知らせ

国際言語文化センターでは、「外国語科目」「日本語科目」に優秀な成績を修めた学生（留学生）に対して、『優秀賞』を授与しています。

対象となる学生は、学部学生にあっては、3年間以上在学し、3年次終了までに中級・上級の外国語科目を一定以上修得した者、留学生にあっては、Year in Konan Programで留学し、秋学期・春学期に一定の単位を修得し、かつ、成績が一定以上である者ということになっています。

優秀賞を目指して1年次より外国語科目の学習をがんばって下さい。

1. 趣旨及び目的

学生に対して、外国語学習を奨励し、学生の外国語学習意欲及び外国語のレベルを高めるために、外国語科目として総合的に優秀な成績を取得した者を表彰する。

留学生の日本語学習についても、同様とする。

2. 選考対象者

選考の対象となる者は、次の①に該当するものとする。

①本大学に3年間以上在学し、3年次終了までに次の単位をすべて修得している者。

中級英語 2科目（8単位）以上

上級英語 1科目（4単位）以上

中級の第2又は第3外国語 2科目（8単位）以上

上級の第2又は第3外国語 1科目（4単位）以上

海外語学講座Ⅰは英語の中級科目として、海外語学講座Ⅱは第2又は第3外国語の中級科目として取り扱う。

3. 選考対象科目

3年次終了までに修得したすべての外国語科目（基礎外国語科目を除く。）を対象とする。

4. 選考基準

秀を7点、優を5点、良を3点、可を1点とし（ただし、2006年度以前の入学生が、選考対象者に含まれる場合は、秀を5点とする。）、3年次終了までに修得したすべての外国語科目（基礎外国語科目を除く。）の合計点により、上位30名を表彰する。なお、どの言語を第2外国語として履修したかは考慮しない。

5. 優秀賞制度選考者の発表

選考された者に対する表彰は6月に行なう予定である。

6. 補 則

日本語科目については、別に定める。

学習指導室利用のご案内

学習相談アワーを活用して、国際言語文化センターの先生方と親しくなり、
語学力をアップさせましょう！自由利用もできますよ！

国際言語文化センターでは、学生の皆さんの「外国語」学習の手助けをするために、「外国語学習相談アワー」を開設しているほか、6号館5階【英語学習指導室651】、【ドイツ語・フランス語学習指導室652】、【中国語・韓国語学習指導室653】を外国語学習のために利用することができます。海外語学講座や長期留学、その他言語学習のためのグループワークや情報交換などに、落ち着いて学習できるスペースを利用してください。（利用できない時間帯がありますので、利用するときは国際言語文化センター事務室へお問い合わせください。）

【外国語学習相談アワー】

- ・開設曜日：英語（火・木）、ドイツ語（金）、フランス語（水）、中国語（月）、韓国語（水）
- ・開設時間：12：20～12：50（昼休み）
- ・相談担当者：国際言語文化センター専任教員

【学習指導室自由利用】

- ・開室時間：月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
- ・設備内容：書籍、雑誌、など。（ただし、貸出については担当専任教員に相談の上利用できます。）
- ・利用方法：6号館3階国際言語文化センター事務室へ利用申込みをしてください。（要学生証）

【開設場所】

6号館5階 各言語学習指導室

【開設の期間】

前期 2011年4月6日（水）～ 2011年7月16日（土）
後期 2011年9月17日（土）～ 2011年12月24日（土）
※ただし、大学祭期間中は開設していません。
2012年1月4日（水）～ 2012年1月16日（月）

2011年度甲南大学海外語学講座 I・IIのご案内

甲南大学では、夏休み・春休みを利用して、約1ヶ月間、下記の協定大学で外国語を集中的に学習する機会を設けています。各言語においてコミュニケーション能力を向上させる最良の機会であり、また、その言語圏の文化や歴史に触れる絶好の機会です。社会の仕組みの違いや価値観の違いなども感じることができるでしょう。

夏 期

海外語学講座 I 英 語 講 座

◆アメリカ◆ カリフォルニア大学 サンディエゴ校

日程：8月2日(火)～8月29日(月) 滞在方法：ホームステイ 研修旅行：なし

◆カナダ◆ ビクトリア大学

日程：8月7日(日)～9月8日(木) 滞在方法：ホームステイ 研修旅行：バンフ・バンクーバー(各2泊)

◆イギリス◆ リーズ大学

日程：8月6日(土)～9月12日(月) 滞在方法：ホームステイ 研修旅行：なし

海外語学講座 II ドイツ語講座

◆ドイツ◆ ライプツィヒ大学 ヘルダー・インスティトゥート

日程：8月10日(水)～9月8日(木) 滞在方法：寮 研修旅行：ミュンヘン(4泊)

海外語学講座 II フランス語講座

◆フランス◆ トゥール大学 トゥレーヌ語学院

日程：8月2日(火)～9月1日(木) 滞在方法：寮、もしくはホームステイ 研修旅行：パリ(4泊)

海外語学講座 II 中国語講座

◆中国◆ 西北大学(西安)

日程：8月2日(火)～9月5日(月) 滞在方法：寮 研修旅行：北京(5泊)

海外語学講座 II 韓国語講座

◆韓国◆ 漢陽大学

日程：8月(予定) 滞在方法：寮(2泊はホームステイの予定) 研修旅行：なし

春 期

海外語学講座 I 英 語 講 座

◆アメリカ◆ カリフォルニア大学 サンディエゴ校

日程：2012年2月～3月(予定) 滞在方法：ホームステイ 研修旅行：なし

海外語学講座 I 英 語 講 座

◆オーストラリア◆ クイーンズランド大学

日程：2012年2月～3月(予定) 滞在方法：ホームステイ 研修旅行：なし

【受講資格】 勉学意欲のある学部学生

海外語学講座 I (英語講座) …………… 1年次以上

海外語学講座 II (独・仏・中国・韓国語講座) ……第2 (又は第3) 外国語の基礎科目を履修中 (第3外国語の「基礎科目適性テスト」に合格した者を含む) もしくは履修した学生

【単位認定】 本講座において修得した成績は、大学で評価し、以下のとおり単位認定します。

海外語学講座 I (英語講座) …………… 4単位

海外語学講座 II (独・仏・中国・韓国語講座) …… 4単位

*単位の取扱いの詳細については、学部によって異なります。履修要項等で確認してください。

【費用】 ※2010年度実績の費用です。なお、費用は参加人数、為替レートにより変動します。

カリフォルニア大学	約57万円 (参加人数7名)	ドイツ:ヘルダー・インスティトゥート	約43万円 (参加人数9名)
ビクトリア大学	約62万円 (参加人数15名)	フランス:トゥレーヌ語学院	約52万円 (参加人数6名)
リーズ大学	約55万円 (参加人数11名)	中国:西北大学	約28万円 (参加人数7名) ※2008年度実績
【春期】 カリフォルニア大学	約47万円 (参加人数22名) ※2010年度実績見込	韓国:漢陽大学	約22万円 (参加人数8名)
【春期】 クイーンズランド大学	約47万円 (参加人数15名) ※2010年度実績見込		

*基本的に、授業料、宿泊費、食費、フィールドトリップ費、航空運賃、研修旅行費用、講座参加費等を含む。但し、コースにより一部異なります。

*上記は実際にかかった費用であり、講座申込時の振込金額とは異なります。為替差額等の精算を講座終了時に行います。

【申込期間】 海外語学講座Ⅰ：2011年4月8日(金)12:20～4月20日(水)17:00

海外語学講座Ⅱ：2011年4月11日(月)12:20～5月6日(金)17:00

【春期】 海外語学講座Ⅰ：2011年9月30日(金)12:20～10月14日(金)17:00

【申込方法】 参加申込書(国際言語文化センター事務室の窓口で入手)に必要な事項を記入し、申込期間中に国際言語文化センターへ申し込んでください。各コースとも先着順に受付け、定員(各コース30名)になり次第締め切ります。

【注意事項】 最少催行人数に満たない場合は、原則として講座を中止します。

事前説明会日程

次のとおり海外語学講座説明会を行います。説明会の内容は同じですので、いずれかに参加してください。

海外語学講座Ⅰ 英語講座	海外語学講座Ⅱ 第2(又は第3)外国語講座
【第1回】 日時：4月7日(木)12:15～12:55 場所：131講義室 【第2回】 日時：4月15日(金)12:15～12:55 場所：131講義室 春期の説明会は、秋頃に行う予定です。	【第1回】 日時：4月8日(金)12:15～12:55 場所：ドイツ語・フランス語講座 631講義室、中国語・韓国語講座 632講義室 【第2回】 日時：4月20日(水)12:15～12:55 場所：ドイツ語・フランス語講座 631講義室、中国語・韓国語講座 632講義室

海外語学講座に関する連絡は、国際言語文化センター掲示板(3号館1階)に掲示します。見逃さないように、気をつけましょう!

下記のホームページで海外語学講座についての情報を掲載しています。ぜひ、アクセスしてみてください。

国際言語文化センターのホームページ <http://www.kilc.konan-u.ac.jp/modules/top/>

【問い合わせ先】 甲南大学国際言語文化センター事務室(6号館3階)

◆◆◆ 各種語学検定試験の受検料補助について ◆◆◆

本学学部生が、各種語学検定試験を受検する場合、父母の会から受検料の補助を受けることができます。

【対象となる語学検定試験】 TOEFL, TOEIC, ドイツ語技能検定試験、実用フランス語技能検定試験、中国語検定試験、ハンガール語検定試験

【補助金額】 3,000円を限度に受検料の半額を補助

【申請回数】 1年度内一人2回限り

【申請手続】 補助希望者(本学学部生)は、受検後、結果(合否判定またはスコア表)が届いてからそれをコピーし、*「学部生語学検定試験受検料補助支給願」にそのコピーと受検料が記された領収書を添付して父母の会事務局に提出し、承認を得てください。ただし、3月に受検する場合は領収書のみを添付し、受検前に申請書を提出してください。

* 大学学生会ホームページの「父母の会支援」に載っている申請用紙(支給願)をプリントアウトしてください。

甲南大学・国際言語文化センター報『ZEPHYR』

第18巻 第1号(通巻48号) 2011年4月1日

編集・発行 甲南大学・国際言語文化センター

神戸市東灘区岡本8丁目9番1号 電話(078)435-2326